⑵　確定給付制度

①　退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表（③に掲げられたものを除く。）

（単位：円）

区　分	金　額
期首における退職給付債務	534,308,325
勤務費用	9,530,968
利息費用	1,249,341
従業員からの拠出額	—
数理計算上の差異の発生額	83,826,468
退職給付の支払額	△　18,178,279
過去勤務費用の発生額	—
その他	—
期末における退職給付債務	610,736,823

②　年金資産の期首残高と期末残高の調整表

（単位：円）

区　分	金　額
年金資産の期首残高	463,522,987
期待運用収益	9,270,460
数理計算上の差異の発生額	8,070,699
事業主からの拠出額	14,641,026
従業員からの拠出額	—
退職給付の支払額	△　18,178,279
その他	—
年金資産の期末残高	477,326,893

③　簡便法を適用した制度の退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

（単位：円）

区　分	金　額
期首における退職給付引当金	446,705,817
退職給付費用	61,467,038
退職給付への支払額	△　6,209,752
期末における退職給付引当金	501,963,103

④　退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

（単位：円）

区　分	金　額
積立型制度の退職給付債務	610,736,823
年金資産	△　477,326,893
積立型制度の未積立退職給付債務	133,409,930
非積立型制度の退職給付債務	501,963,103
未積立退職給付債務	635,373,033
未認識数理計算上の差異	—
未認識過去勤務費用	—
貸借対照表に計上された負債の資産の純額	635,373,033
退職給付引当金	635,373,033
前払年金費用	—
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	635,373,033

⑤　退職給付に関する損益

（単位：円）

区　分	金　額
勤務費用	9,530,968
利息費用	1,249,341
期待運用収益	△　9,270,460
数理計算上の差異の費用処理額	75,755,769
過去勤務費用の費用処理額	—
簡便法で計算した退職給付費用	61,467,038
確定給付制度に係る退職給付費用	138,732,656

⑥　年金資産合計の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、次のとおりとなっております。

株　　式	12％
債　　券	39％
一般勘定	8％
現金及び預金	41％
合　　計	100％

⑦　長期期待運用収益率の設定方法に関する記載

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

⑧　数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎については、次のとおりとなっております。

区　分	平成28年３月31日現在
割引率	0.3％
長期期待運用収益率	2.0％